

# ママをやめても いいですか!?



私たちの  
「超」ハッピー  
子育て

ドタバタで  
プンプンで  
ハラハラな

休暇届

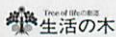


90万人を動員した  
映画『うまれる』シリーズ  
監督

企画・監督・撮影 **豪田トモ** ナレーション **大泉洋**



プロデューサー: 牛山朋子 タイトルデザイン: bookwall 製作/配給: インディゴ・フィルムズ 宣伝: MaVie ©2020 IndigoFilms



459LABO



映倫  
Eirin  
31278-A

ママをやめたい  
いいですか!?

子育てに奮闘するすべてのママへ

大丈夫あなたはひとりじゃない



# 笑って泣ける共感度2000%の子育てエンターテイメント映画

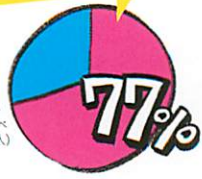
STORY

大切に愛おしい。だからこそ、ときどき苦しい。  
産後うつを乗り越えて、新たな命の誕生を迎えるママ  
母の産後うつによる自死と、その傷に向き合うママ  
我が子を抱きしめることができないママ…  
子育てに奮闘する家族は、  
それぞれどんな答えを見つけ、歩んでゆくのでしょうか。



思わず手をわいて泣いて  
声を出して泣いて  
うんうんと共感しちゃう!

一度でも「ママやめ」したいと思ったことのあるママ



※インディゴ・フィルム文頭ベ (回答数391人)



「ママやめ」がじ生まれ  
子育てあるある!

## 「マーフィーの法則」ならぬ『ママーフィーの法則』

- ☑ 一生懸命作ったご飯は某社のふりかけに惨敗する
- ☑ パパがやる気になった時に限って、いつも以上にママを求める
- ☑ やっと寝てくれる赤ちゃんをベッドに置いた時、抱っこ時間は比喩して素早く目を覚ます

あなたのママーフィーの法則 募集中



ママは24時間大忙し! それでも必死に家事や育児に奮闘しているママからは、大切な命を守るプレッシャーや、休みない中で、ひとり苦悩する姿なんて想像できないかもしれません。「子どもは可愛いんです。大事なんです。愛おしいんです。…でも離れたいんです」本作は、人知れず子育てに悩み、つまづき、それでも子供を愛し、前を向くママとその家族の歩みを、涙と笑いを交えながら綴った物語です。「ママの子育て」は、映画にするほどでもない「ありきたりな日常」に見えるもの。しかし、そこにはかけがえのない数々の感動と奇跡、そして確かな共感に満ち溢れていました。そう、この映画は「ある家庭の物語」ではなく、育児に奮闘する「あなた」に贈る物語なのです。

本当に「やめたい」と思っているママはいません。ほんのちょっとでいいから、休みたいだけ。自分の時間が欲しいだけ。「ありがとう」の言葉が聞きたいだけ。それは断じて、ワガママなんかじゃありません! 時々「ママやめ」をして心の充電をすることで、さらにさらに、子育てが輝かしいものになり、笑顔の子どもたちが増えるのです。  
ママという役割をやめることはできません。だからこそ、最高にハッピーな子育てをするためにママや周りの人は、どうすればいいのか? 一緒に考えていきましょう!

監督 豪田トモ

映画を観たとき、一人の父親としてとても感動しました。本当にお母さんたちは頑張っている! 完璧なお母さんになる必要はありません。少しでも楽しい子育てができますように。

—大泉洋



大泉洋さんのナレーションをチョイ見せ! 予告編もこちらから

2020年2月29日(土)  
うるう年でウ・ル・ウ・ルロードショー



ママやめ 検索  
@mamayame



JR新宿駅東南口GAP並び NOWAビルB1F  
新宿 シネマカリテ  
03(3352)5645  
http://qualite.musashino-k.jp/  
全席指定/入替制